

**SUITA ESAKA ROTARY CLUB**
CLUB WEEKLY BULLETIN創立年月日/1990.2.27
事務所/〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
会長:西山俊明 幹事:新井性哲 会報委員長:延秀恵

2014年3月11日 第1125回例会(第1124号)

◎ 本日の例会 ◎

今週の歌 「四つのテスト」

卓話 「大阪福島に来て5年半」

飛田昭男 会員

「永平寺」

延秀恵 会員

◎ 次回例会のお知らせ(3月18日) ◎

卓話 「未定」

田中茂晴 会員

前回〔3月4日〕例会記録

来客

寺岡龍彦君(大阪北梅田)

会長の時間 西山 会長

ロータリークラブの活性化

先月は、節分、立春ということでしたが、暦は進んで3月になりました。本格的な春の訪れにつつまれて、暦の上では仲春の頃となり、太陽は春分を迎えます。昼と夜の長さはほぼ同じになり、徐々に日はのび、下旬になれば桜の開花に華やぎます。人の別れと出会いの機会が多くなります。ロータリークラブへの入会と例会への出席も人との出会いの場です。毎週の例会に出席を続けるためには、健康であること、仕事が順調であること、家庭が円満であること、この3つが大切だと思います。また、人間的な魅力を身につけることもロータリークラブへの入会の目的です。毎週、多くの会員と親しく、楽しみ、笑いのある集いであり、日ごろの厳しい事業経営から一時解放されて、心から安らぐ場でもあります。

出席報告 田中(弘) 委員長

【3月4日】

在籍会員 33名(内出席規定適用免除者 9名)

出席会員 26名(内出席規定適用免除者 6名)

ホームクラブ出席率 86.67%

2月4日のMUを含む出席率 96.77%

このような雰囲気です身に付けた習慣が、日々健康で事業経営を活性化する土台になると思います。ロータリーの友の今年2月号に、ロータリー精神について、「ロータリーに望むこと」と題して、次のような記述がありました。「ロータリー会員として不安に思うことは、職業奉仕を軽んじていること、新会員に対する職業奉仕の考え方の指導不足、中堅会員がロータリーの精神に真摯に向き合わないこと、ベテラン会員が後輩に対して厳しく指導しにくい環境にあることがあげられる。もちろんそういうクラブばかりでないことは承知しているが、少なくともロータリーに入会した以上、会員はそれまでの自分より向上することを目指し、人間性や人格の向上を常に意識することが、最低限必要だと思います。いつまでも世間に対してボランティア活動をアピールしているだけで満足してはいけません。全会員が自分の人間形成についてもっと意識を高め、向上しようとする努力が必要な時と思う。」とあります。やはり、ロータリークラブの活性化には、ロータリアン各自が向上心を強く持ち、少しでも人間的な魅力を増すように意識して行動すべきだと思います。

関西大学 R A C 例会出席担当

3月24日(月) 移動例会

会場・時間:未定

出席:田中(弘)、木元、榎谷、栢本、金馬、水谷、西山各会員

幹事報告

新井幹事

第2回 職業奉仕委員長会議のご案内とアンケートのお願い

日時：5月10日(土) 13:00~16:00

場所：大阪YMCA会館 2Fホール

アンケートの締め切りは、3月15日まで

八橋委員長並びに水谷次年度委員長よりしくお願いいたします。

第2組IMが、今週3月8日(土) 13:00~15:30に、茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)にて開催されます。多数ご参加お願いいたします。なお、受付担当の方は12時集合ですので田中(弘)出席委員長よりお願いいたします。

ニコニコ箱

芳賀会員 記念日のクッキー有難うございます。

本日分 5,000円

累計 787,000円

3月ご夫人お誕生日

2日 渡辺 桂子 様

9日 水谷 育子 様

13日 赤尾 真弓 様

14日 八橋 栄子 様

18日 堀田 全子 様

21日 田畑 敬子 様

3月結婚記念日

2日 芳賀 洋 会員

17日 八橋 志夫 会員

26日 栢本 淑子 会員

28日 渡辺 忠雄 会員

28日 北村 雅計 会員

28日 溝畑 寛治 会員

親睦活動委員会

北村(雅)委員長

第3回情報集会のご案内

屋形船で花見をしながら情報集会を!

日時：4月8日(火) 18:30開会

場所：天満橋北詰より大川めぐり

(造幣局横 櫻並木)

会費：10,000円

乗員：35名

クラブアッセンブリー

(2月18日・1122回)

「第1回 25周年準備のためのクラブ・アッセンブリー」
議事録

司会・議事進行 25周年実行委員会

副委員長 西本 健二

1. 趣旨説明 25周年実行委員会

委員長 長島 寛

2. 記念式典日程の件

多数決をとったところ圧倒的に多かった2月21日(土)にて決定。

3. 場所の件

全員一致で新大阪江坂東急インに決定

4. 周年記念事業の件

25周年は四半世紀ということで他の5の付く周年とは多少意味合いが違うと言う、なるほどとうなずける意見もありましたが、それを考慮に入れてもやはりクラブの財政状況を鑑み25周年として特別に事業を行わず30周年に向けてここは我慢するという意見が大半を占めました。また金馬次年度会長より、記念事業は行わないが地区補助金を申請して地区補助金と通常予算を使って社会奉仕事業を行う計画であるとの発言があり、この場合当初より周年記念事業として地区補助金を申請することは出来ないの、補助金が認められた後、25周年積立金の一部を使い周年記念事業とする道もあるとの提案もありました。

以上の意見を踏まえて記念事業に関しては以下のように決定いたしました。

30周年に向けてクラブの財政状況を安定させるためにも、25周年としては特に新たな事業は行わず、これまでの奉仕活動を継続し、25周年記念式典でその活動を報告する。

一方次年度は地区補助金を申請して、クラブ負担の少ない奉仕活動事業を行う計画であり、この事業を25周年記念事業とする可能性もあるが、いずれにせよ補助金が認められない場合は事業は行わない。又計画する事業に関しては25周年実行委員会ではなく通常通り理事会決議によるものとする。